



2023年3月16日

各 位

会 社 名 株式会社丸千代山岡家
代 表 者 名 代表取締役社長 一由 聡
(東証スタンダード・コード3399)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 太田 真介
T E L 029-896-5800

2023年1月期業績予想との差異に関するお知らせ

2022年3月16日付「2022年1月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました、2023年1月期通期(2022年2月1日～2023年1月31日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年1月期業績予想との差異 通期(2022年2月1日～2023年1月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,527	520	550	290	118.90
実績値 (B)	18,676	514	582	413	168.99
増減額 (B) - (A)	2,149	△6	32	123	—
増減率 (%)	13.0	△1.2	5.8	42.4	—
(ご参考) 前期実績 (2022年1月期)	15,122	299	344	386	158.04

2. 差異発生理由

売上高、営業利益、経常利益は、3月下旬のまん延防止等重点措置解除以降、ほぼ全店において措置以前の営業時間での営業を行うことが出来たことや行動制限の緩和に伴いロードサイド店舗の集客が高まり、来店客数の増加傾向が継続し順調な売上推移となりましたが、原材料価格や人件費、エネルギーコストなどの上昇があり、上記の結果となりました。また、特別利益において、店舗休業及び時間短縮営業を実施したことにより交付された助成金を131百万円計上、特別損失において、減損損失75百万円を計上し、当期純利益は413百万円(当初予想比123百万円の増加)となりました。なお、売上高、当期純利益ともに過去最高となりました。

※なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上